

電気電子工学委員会デバイス・電子機器工学分科会
エレクトロニクス産業と学術小委員会(第25期・第2回)
議事録

1. 日時 令和4年3月9日(水) 13:00 - 14:40

2. 会場 遠隔会議

3. 出席者: (13名)

大橋委員*、中野委員*、森委員*、為近委員*、小野寺委員*、小山委員*、高木委員*、富永委員*、若林委員、山本委員、藤島委員、小林委員、横田委員

(*は分科会会員、他は学術小委員会会員、敬称略) ※委員全14名中13名参加により、成立。

4. 議事

1) エレクトロニクス産業と学術小委員会 第1回議事録 確認

委員長から、昨年11月22日に開催された第25期デバイス・電子機器工学分科会「エレクトロニクス産業と学術小委員会」の第1回の議事録が紹介され、内容が確認された。

2) エレクトロニクス産業の今後についての問題意識と課題整理

エレクトロニクス産業、特に半導体分野における我が国の産業と学術の将来について、これまでの議論を踏まえて準備した「議題及び今後の進め方」に関する資料を用いながら、委員長から、現在の課題と今後の検討方針における論点の紹介と整理がなされた。そののち、各委員から、今後具体的に議論すべき重要な課題に関する意見が具申され、質疑が行われた。

3) 今後の進め方について

提案された多くの課題の内容を整理した結果、(1) 人材育成 (2) エコシステム (3) 産学連携 の3つの課題を取り上げ、各課題につき、少人数のワーキンググループに分かれて、具体的な議論を進めることが決まり、委員のグループ分けが行われた。次回の小委員会までに、1-2回のグループ討議を行い、その内容を持ち寄って、更に議論を深めることになった。

4) 次回の小委員会の日程

次回(第3回)のエレクトロニクス産業と学術小委員会は、4月14日(木)15:00から開催されることになった。

以上